

## スイス紀行 (2023-6/27~7/5)

念願の民子の七回忌を無事に終え、またお世話になった方々へのご恩法事も終わって、何だか肩の荷が下りた感があり、ホットしていた・・・、  
そんな時に、何時もお世話になる食堂(札幌)で新聞広告の「スイス鉄道の旅・・・」のチラシを見た。

『バス1台につき22名様限定／関西～スイス間・エミレーツ航空エコノミークラス利用／4名峰・5つの展望台から観賞／「楽」して楽しむ！歩かないスイス9日間』

コース番号：X4148 出発日：2023年6月27日(6泊9日)

.....

「**楽しんで・楽しむ**、歩かない、スイス **9日間**」とあり、

それに乗ったのである・・・

今回は、ツアーの添乗員付きの上記の旅に便乗した。  
ただ、私にとっては、20年振りの海外旅行であり、  
スイスへは**25年振り**であり、若干の不安はあったが・・・  
全て、ガイド(四方さん)に素直に従うことにした。

・・・主目的は五つの展望台ら**四名峰**と観る・・・

移動手段として

・・・**鉄道、ロープウェイ、バス**・・・を

使って・**(殆ど歩かない!!)**

・付録的に「**ハイジの里**」と古都**ルツェルン**を観光する。

- ・ホテルは**連泊**  
(サンモリッツ、グリンデルワルト、ツエルマット)
- 
- 

**行程概略は** 添付:「旅のしおり」の通りでした。

.....

---

---

### 追伸 (2) 振り返って見ると(所感)

- ・ ・ それなりの良い旅であったが、 ・ ・
  - 1.ただ、一人旅のように その街の良さや 風土を感じる時間がなかった。
  - 2.お金のことは、 ほとんどはクレジットカードで通るようである。  
(JCB より、UC(VISS)カードの方が良い(スイスのコンビニ、COOP でも通った)。
  - 3.言葉は全く通じなかったが、指と漫画風の手書きの絵で何とかなった。
  - 4.ホテルは連泊が良い
  - 5.衣類は下着三着 と長めの上下の シャツと雨合羽で足りた。
  - 6.靴は WORK MAN、サンダル(機内、ホテル内)が良い。
  7. 両替は 一日 5000 円程度をスイスフランで、(私は 200 フラン)を両替した ・ ・ ちなみに(166.78 円/ スイスフラン) ・ ・  
-----
  - 8.あの飛行機の中の拘束をなんとかする方法はないだろうか  
(6 時間ほどは何とかなるが ・ ・)
  - 9.飛行機の中の個別の差は実に大きい (ファースト、ビジネス、エコノミーの区別ははっきりしている)、等 ・ ・

いろいろがあったが **今回のスイスの旅は よい旅であった ・ ・ ・**

---

そして、やはり 「**地図は現地ではない**」 と 実感した。

・そして、何よりもスイスの**地形**がわかったことである。

・スイスという国の成り立ち、国民性、現状・・・を知った・・・

(永世中立国と軍備、懲役制、自然と鉄道とトンネルとダム・・・)

-----

追記・雑記

### 困ったことは

1.往復の空の便である、すなわち**地に足がつかない**のが困った。  
特に 飛行機の中は狭いし、ある意味で拘束された 20 時間で  
あった。

2. 長旅の疲れと温度差の為だろうか・・・ 関空に着いて調子が  
良くない・・・ **風邪を持って帰った様だ**・・・

### 良かった事は

1 名峰 ( ピッツベルニナ、 アイガー、メンヒ、ユングフラウ、マッ  
ターホルン、モンテローザ、モンブラン、グランドジョナス・・・)

**天気にも恵まれ最高でした**、

( 全て 展望台からではあるが・・・)

2. 鉄道列車は ( レーティエーシュ ・アルブラ鉄道・・・**ベルニナ線**、  
**アルブラ線**に、又、待望の**ゴルナーグラート登山鉄道**に乗って  
**マッターホルン**をこの目で望めた事である

=====

高低差に拘る 私は・それぞれの高さを記録した。

-----

山 と 川 と 峠と湖 と 鉄路と・・・

(日本の信州と飛騨を 500m 程高くして、 山を 4000m 級にする そんなイメージが少し似てる・・・。

-----

### 1. 山、峰の標高

モンブラン (4807m)  
モンテローザー (4637m)  
ユングフラウ (4158)  
メンヒ (4099m)  
アイガー (3970m)  
ベッターホルン(3701m)  
シルトホルン (2970m)  
ピッツ .ベルニナ(4049m)  
マッターホルン (4478m)

-----

### 2. 起点となる街や場所の高さ

ユングフラウヨッホ (3454m)  
グリンデルワルト (1034m)  
クライネンシャディック(2061m)  
アイガクラッチャー (2320m) --2020 に新設ロープウェイ  
ラウターブルンネン (802m) --ここは 25 年前に訪れている・  
ミューレンの滝 (417m 落差) ---ここも 25 年前に訪れている・・・

-----

### 3. 川

ローヌ川、 ライン川、 イン川、 ドナウ川、  
(北海、 黒海に流れ込むのである。)

=

### 4. 湖

ボーデン湖 (395m)  
レマン湖 (372m)  
チューリッヒ湖(406m)  
トゥーン湖 (558m)

### 5. 街

ルッツエルン (435m)

インターラーケン (567m)  
インターラーケンオスト駅(568m)  
チューリッヒ (408m)  
ジュネーブ (375m)  
**チムニー (1030m)・・・フランス**  
シオン (491m)  
マルテイーニ (471m)  
ローザンヌ (560m)  
**ティラーノ (441m)・・・イタリア**  
-----

## 6. 展望台から名峰を望む

ディア・ヴレツァー 展望台 (1973m)---ビッツ・ベルニナ(4049m)  
スインクス展望台 (3591m)----- ユングフラウ(4158m)  
エギーユ・ドウ・ミデイ展望台(3842m)-----モンブラン(4807m)  
ゴルナーグラート展望台 (3130m)---- マッターホルン(4478m)  
その他、モンテローザー(4637m)、グランドジョナス(4208m)等の  
4000m 級の山々が天気に恵まれ**肉眼**で見られた !!  
エギーユ・ドウ・ミデイ展望台(3842m)は富士山より高い!!  
また、此処のロープウェイは(1030~3842=約 2842m も上下するので  
ある

## 7. 峠

ユリア峠 (2284m)  
フォルクラ峠(1527m)  
ベルニナ峠(2307m)  
-----

・・・ 以上の位置、標高を辿っていくと立体**地図**が描ける・・・

=====

補足 (メモ的・)、その他、ガイドさんの説明より、  
**旅の行程と地名等々**を追記

- 
- ・ チュウリッヒ空港着 (1200 頃) (408m)  
  入国審査  
  楊さんの車にて、
  - ・ マンエンフェルト(ハイジの里)(635m)

体調悪し、広島の子妹とバス近くで休止売店でアイスクリームを注文するも、片言英語は通じず

・ユリア峠(2284m)

サンモリッツ駅の一つ手前のホテル(**Europa**)着

----

・サンモリッツ(1820m)

ディアヴォレッツァ展望台駐車場までは楊さんのバスにて来た、ロープウェイにてディアヴォレッツァ展望台(1937m)からピッツ・ベルニナ(4049m)を観て下山した。

ベルニナ線の駅(箱根登山鉄道と**姉妹協定**看板あり)

=====

**スイス鉄道 (乗り鉄その(1) 先ず、南へ・・・)**

・ベルニナ・ディア ヴォレッツァ駅(乗り鉄)・・・**ティラーノ迄**

・オスピツォ、ベルニナ駅 (峠からピッツ・カンブレナの峰々が見えた!!)

・モルテラッチ駅

モルテラッチ氷河、ペルス氷河、**ビアンコ湖**(白い湖)

・アルプニグリューム駅

・カヴァーリア駅 (馬の替え場所・・・)

・**ポスキラーヴォ駅**

**ループ(360°)**

・**ブレーシオ駅**

・カンポコニューロ駅(スイス鉄道ベルニナ線**最後の駅**)

・**ティラーノ駅(イタリア)**

-----

**ティラーノ**から帰りは楊さんのバスで国境を越えてサンモリッツ駅に帰った。

ここで私達 5 人は駅上の高台にある高級店が並ぶ街を散策・・・

-----

**スイス鉄道 (乗り鉄その 2)**

=====アルブラ線をクール迄の鉄旅=====(今日は北へ・・・)

・サンモリッツ駅(1822m)



・マルテイーニ (471m)

・フリクラ峠(1527m)

・シャモニー(1035m)

・エギーユ・ドゥ・ミテイ展望台(3842m)

下山し、バス(ニコさん)は元来た道をマルテイーニ、シオンを戻って一つ手前の駅(ティッシュ)で電車に乗り換え、ツエルマットに入る。・・・(車乗り入れ禁止地区のため・・・)

・ティッシュ駅(1450m)

・ツエルマット(1608m)

ホテル(ELITE) 泊

-----  
・スネガ展望台(2288m)

・朝 0500 に集合して、ライン湖に映す逆さまッターホルンにトライするも、霧が晴れず、運転見合わせ・・・中止

・改めて、待望のゴルナーグラート登山鉄道に乗車・・・

・ゴルナーグラート展望台(3130m)

マッターホルン、29 嶺の 4000m 級の山々を満喫する。

下山途中、リップエルベルグにて昼食(9名)

夕食は教会近くの居酒屋で会食(袱紗屋さんのスマホ検索に関心)

四方さんに一食を提供(私が発起人となり、九名が賛同)

-----  
ジュネーブ空港へ

途中、シオン、マルテイーニ、モントルー(396m)、

ローザンヌ(526m)、レマン湖の北側を経て・・・

・出国申告、審査

ドバイを経て

・関西空港着(17:30)

入国審査・なんば、桃山台、クシーにて自宅着(2100頃)-----

----- (完)-----



添付:ヨーロッパの最高峰・・モンブラン山(4807m)